

小児の救急医療を守るため、深夜の不要・不急の受診をなるべくおひかえただけよう、次の相談窓口などをご活用ください！

〇こどもの救急 (<http://kodomo-qa.jp>)

公益社団法人 日本小児科学会が作成しているホームページです。

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

〇小児救急電話相談

#8000ヘダイヤル

県では、夜間におけるお子さんの急な病気について、看護師等が応急処置や医療機関の受診の必要性などの助言を行う「鹿児島県小児救急電話相談」を実施しています。

相談対象者 おおむね 15 歳未満の子どもの保護者等

受付時間 平日・土曜日 19 時～翌朝 8 時

日曜・祝日・年末年始 8 時～翌朝 8 時

相談窓口の電話番号 「#8000」番（又は 099-254-1186） 携帯電話からも利用可能
※ダイヤル式電話・光電話・IP 電話からは、「099-254-1186」へ。

受けよう！予防接種！

予防接種は病気から体を守り、感染症の流行を防ぐために行います。

各予防接種によって対象年齢や接種方法などが決められていますので、母子健康手帳で接種歴を確認しながら、お子さんの体調が良いときに接種を受けましょう。

こんなときは手続きが必要です

受給者証が交付された後、以下のような状況におきましては、手続きが必要です。

〇引っ越しをするとき（他の市町村に引っ越しをするとき）

〇非課税世帯でなくなったとき（受給者証の有効期間内に非課税世帯でなくなったとき）

お問い合わせはこちらまで

指宿市役所地域福祉課 ☎891-0497

TEL：22-2111

指宿市十町2424番地



乳幼児医療費の窓口負担が 無料になります



経済的な理由から受診を控えることによる症状の悪化を防ぐため、住民税非課税世帯の小学校入学前のお子さんを対象に、県内医療機関等における窓口負担をなくす制度が始まります。

Q 対象者となるお子さんは？

住民税非課税世帯の小学校入学前のお子さんです。

Q 無料となる医療費は？

保険が適用となる入院（食事の費用は除く）、通院、お薬、訪問看護、柔道整復療養費です。
※保険が適用されない費用（選定療養費（紹介状なしで大規模な病院（200床以上）を受診した場合に初診料とは別にかかる費用）や、任意の予防接種費用など）は対象外です。

Q 手続きはどうすればいいの？

現在、指宿市の子ども医療費、ひとり親家庭等医療費、重度心身障害者医療費の助成制度に登録されている小学校入学前のお子さんについて、指宿市で資格調査を行い、対象の方に受給者証を交付します。交付された受給者証を医療機関等の窓口で提示してください。

Q 窓口無料にならないのはどんなとき？

医療機関等の窓口で受給者証の提示がない場合、県外の医療機関等を受診した場合は、窓口無料の対象となりません。

その場合は、いったん窓口で自己負担額を支払い、現在登録しているそれぞれの医療費助成制度の申請方法により助成の申請をして下さい。



かしい小児救急の受診の仕方

病院や診療所がお休みの夜間、日曜日、祝祭日などにお子様の具合が悪くなったとき、病院に行くべきか待ってもいいか、おおよその目安を提供します。

発熱（38℃以上）のとき

- 発熱以外に重い症状がない
- 水分や食事がとれている
- 熱があっても夜は眠れる
- 機嫌がよい
- 遊ぼうとする



翌日かかりつけ医を受診

- 生後3か月未満
- 顔色が悪く、ぐったりしている
- 激しく泣き、あやしても泣き止まないでぐずっている
- 呼吸の様子がおかしい
- 耳やのどを痛がる
- 水分を受け付けない、おしっこが半日くらい出ない
- 嘔吐や下痢を繰り返している

救急医療機関を受診

嘔吐（吐いた）とき

- 吐いたあと、ケロツとしている
- 水分がとれる
- 下痢や熱がなく、元気である

翌日かかりつけ医を受診

少し落ち着いてから、脱水にならないように
に少しずつ水分を補給しましょう



- 吐いた物に血液や胆汁（緑色）がまざる
- 何度も繰り返す
- 脱水症状が見られる
- 強い頭痛や腹痛を伴っている
- 強く頭を打った後である

救急医療機関を受診

けいれん（ひきつけ）をおこしたとき

まずはあわてないで！平らなところに寝かせ、衣服を緩めてください
けいれんの継続時間を計測し、けいれんがおさまったら熱を測ります



- 熱に伴ってけいれんをおこしたことが過去にある
- 今回は5分以内で止まった
- 意識がいつもと同じ状態に戻っている

翌日かかりつけ医を受診

- 初めてのけいれん
- けいれん時の体温が38.0℃以下だった
- けいれんに左右差がある
- 半日に2回以上けいれんがおこった
- 生後6か月未満

救急医療機関を受診

- けいれんのあと、呼んでも返事をしない
- くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い
- 5分以上けいれんが続く

ひとつでもあてはまるときは
直ちに救急車を呼ぶ

頭を打ったとき

- すぐに泣き出し、泣き止んだ後は元気になった
- 意識がしっかりしている

翌日かかりつけ医を受診

頭を打ったときは、遅れて症状が出る場合があります。当日の入浴は控え、安静にして少なくとも1～2日は注意深く観察しましょう。

- 吐く、または吐き気や気持ち悪さを訴える
- 頭を打った後、しばらくの間意識がなかった（もしくは泣かなかった）
- 顔色が悪い
- ぼんやりして、ウトウトしている

救急医療機関を受診



- 意識がない
- ぐったりしている
- 目や鼻から出血がある
- けいれんをおこした

ひとつでもあてはまるときは
直ちに救急車を呼ぶ